

「コロナ・災害から命と暮らし、営業を守る予算に」

重点項目の主なもの

1. **新型コロナウイルス** 感染拡大の防止に最善の努力を尽くし、市民の命と暮らし・営業を守る予算編成を行うこと
2. 保養所「**白田の湯**」は利用者の声に耳を傾け、廃止ありきの計画を見直し存続させること
3. **水害、災害対策**を強化すること
4. **子ども医療費**は通院費も高校卒業まで無料にし、窓口払いを無くすこと
5. 高すぎる**国民健康保険税・介護保険料**を引き下げること
6. **トコバス**の両周り運行と高齢者・障がい者の料金を無料にし、小学生を半額にすること
7. **小中学校の給食費**を無償にすること



市民の声を広く集め、約250項目にまとめた「2021年度予算・市政運営要望書」を提出する日本共産党戸田市議団。(10月2日)

「新型コロナウイルス感染症対策」の実施を

日本共産党戸田市議団は、引き続き、新型コロナウイルス感染症対策の強化を市長に求めました。

- ① 市内事業者へのコロナ対策支援として、2回目の支援金、店舗家賃助成を行うこと
- ② 感染拡大防止策として、市民のPCR検査、抗原検査費用を助成することを検討すること

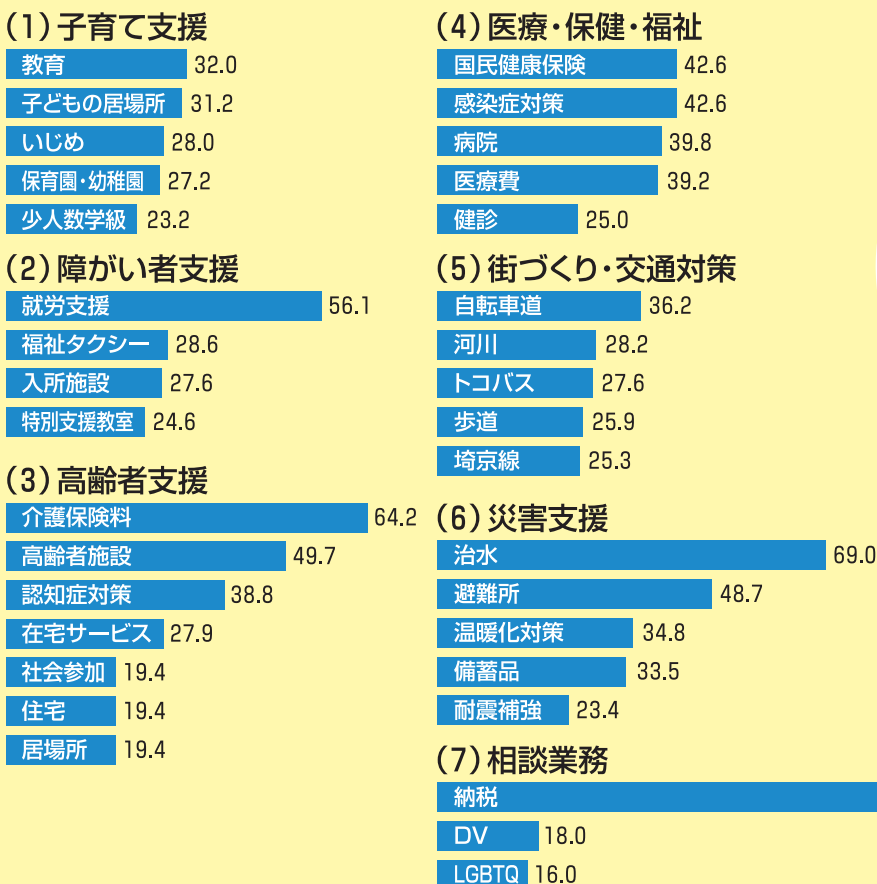
〈9月議会報告〉 日本共産党戸田市議団が提出した意見書

	みらいの会	令和会	公明党	戸田の会
①感染拡大を抑えこむための検査体制強化における財政措置を求める意見書	○	△	△	△
②埼玉県国民健康保険運営方針案(第2期)保険税水準統一の見直しを求める意見書	×	×	×	△

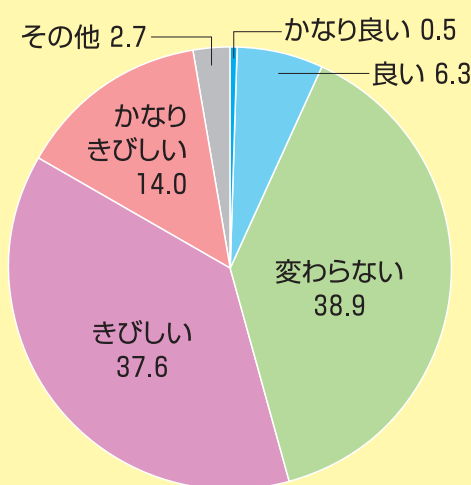
○…賛成 △…調整の余地あり ×…反対

意見書は、「△」(調整の余地あり)とした会派と文言等の調整を行い、①の意見書を国に提出しました(左図参照)。意見書は、国に対し、PCR検査を速やかにかつ確実に実施するため、早急に財政措置を行うことを強く求めています。

戸田市に力を入れてほしいこと(上位・複数回答・%)



最近の暮らし向きは? (%)



「コロナになって仕事が減り、給料が減った」

「コロナ以前に消費税率引き上げが、暮らし向きに、じわじわとボディーブローのように効いている」

「国保税や介護保険料の減額をお願いしたい」

市民アンケート

党市議団が実施した「市民アンケート」で、生活が「きびしい」「かなりきびしい」と回答された方は51.6%になっています。

消費増税と新型コロナウイルス

生活がきびしくなった 51.6%

入感染症に関わる生活苦を始めとする切実な声が多数寄せられました。市政も国政も命と暮らし、営業を守る政治に転換させなければなりません。